

< あなたの治療について >

消・外 - HER/XP - 胃 - q3w

今回の治療は、HER-XP 療法という治療法で、トラスツズマブ(HER)とシスプラチン(CDDP)という2種類の注射薬とカペシタピンという内服薬を併用して行います。トラスツズマブ、シスプラチン、カペシタピンは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。3つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

治療全体の流れ

今回の化学療法は3週間が1コースとなっています。各コースの1日目に点滴を行い、1日目の点滴日の夕から15日目の朝に渡って内服薬を服用します。(2日目の朝から15日目の夕まで服用する場合があります)この治療を3週間(21日間)ごとに繰り返します。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

1コース分の治療スケジュール

	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~3日目	4日目	5~21日目
	アプレピタント (吐き気止め)	内服			お休み	お休み
	デカドロン (吐き気止め)	内服	お休み			

アプレピタントまたはデカドロンは症状に応じて上記日数を超えることがあります。
デカドロンの内服はデキサートの注射で行うこともあります。

	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目(夕)~15日目(朝)	16~21日目
	カペシタピン (抗がん剤) 2000mg/m ² /日	内服		お休み

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~21日目
	トラスツズマブ (抗がん剤) 初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg	点滴 初回 約90分 2回目から 約30分		お休み
	アロキシ デキサート (吐き気止め)	点滴 約30分		
	シスプラチン (抗がん剤) 80mg/m ²	点滴 約2時間		

点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなったりはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずる

ことがありますので気をつけて下さい。

起こりやすい副作用について（頻度 20%以上）

トラスツズマブ・シスプラチン・カペシタビンについて

infusion reaction 白血球減少、リンパ球数減少、赤血球数減少、貧血 血中ビリルビン増加
手足症候群 下痢 口内炎 悪心・嘔吐、食欲不振 全身倦怠感 脱毛

特徴的な副作用について

トラスツズマブにおける

心不全

「階段や坂道をすこしのぼっただけで息切れがする、疲れやすい；足がむくむ、横になると息苦しく座っている方が楽である、夜間にせき込む」などの症状

Infusion reaction

「発熱、悪寒、嘔気、嘔吐、疼痛、頭痛、咳、めまい、発疹、無力症等」などの症状

シスプラチンにおける

急性腎不全などの腎障害

「顔や手足がむくむ、からだがだるい、尿の量が減る、尿が赤みを帯びる、発熱、発疹、お腹が痛む、吐き気、下痢、節々が痛む、体重が減る」などの症状

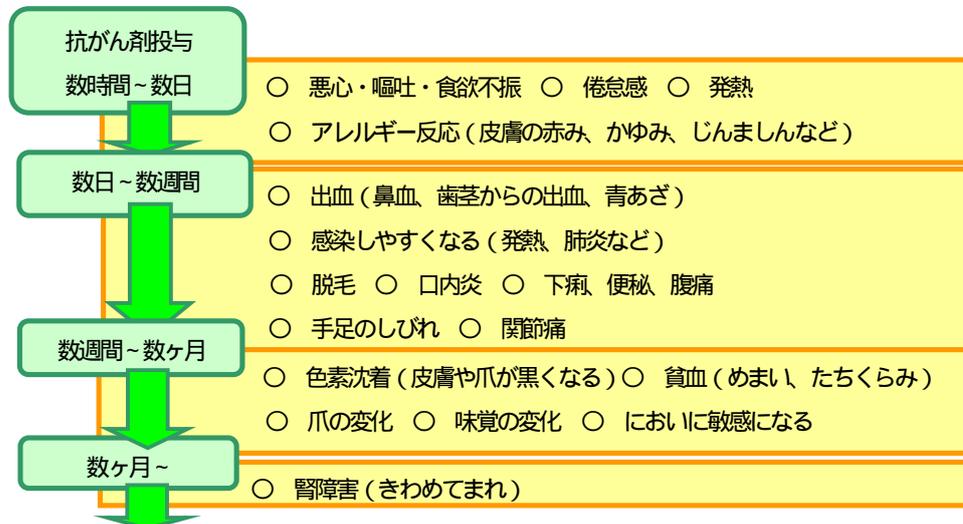
*** 上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。**

副作用の発現時期の目安

*この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



副作用の対策について

吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）

まれな副作用ですが、この様な症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

【トラスツズマブ】

<心障害>息切れ、胸がどきどきする、脈が乱れる、呼吸困難、息苦しい、胸が痛い、胸の圧迫感、胸が苦しい、咳が多くなる、ピンク色の泡のような痰がでる、寒気がする、冷汗が出る、手足がしびれる、発疹、じんましん、むくみ、かゆみ、発熱、尿の量が減る、立ちくらみ、血圧低下

<アナフィラキシー様症状><肺障害>寒気がする、冷汗が出る、手足がしびれる、呼吸困難、息苦しい、息切れ、息をする時にヒューヒュー音がする、気管支が丸いれんする、胸が痛い、胸が苦しい、脈が速くなる、咳や痰が出る、ピンク色の泡のような痰がでる、発熱、立ちくらみ、低血圧、めまい、耳鳴り、頭痛、頭重、意識がぼんやりする、意識がなくなる、からだの力がぬける、発疹、じんましん、かゆみ、顔がはれる・むくむ、顔・舌・のど・くちびるがはれる

<間質性肺炎・肺障害>熱や咳が出る、痰が出る、息切れ、呼吸困難、頭痛、体がだるい

<白血球減少><好中球減少>熱が出る、体がだるい、のどが痛いなどのかぜのような症状

<血小板減少>

<貧血>

<肝不全><黄疸><肝炎><肝障害>食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる、体がだるい、おなかが張る、吐き気、おう吐、昏睡、手足・関節の痛み

<腎障害>尿が出にくくなる、尿が出ない、血尿が出る

<昏睡>昏睡、意識がなくなる

<脳血管障害>頭痛、吐き気、おう吐、意識がもうろうとする、片側の手足の麻痺、強いしびれ

<脳浮腫>手足のふるえ、筋肉痛、口が渇く、意識がぼんやりする、意識がなくなる、混乱する、呼吸の回数が増える

<敗血症>さむけ、ふるえを伴う急な高熱、脈が速くなる、呼吸困難、関節の痛み、血圧が下がる

【シスプラチン】

<急性腎不全>尿の出が悪くなる、血尿が出る

<汎血球減少等の骨髄抑制>発熱、悪寒、咳、鼻水が出る、めまい、貧血、出血しやすい、血が止まりにくい

<悪心・嘔吐>吐き気、嘔吐

<ショック・アナフィラキシー様症状>唇や爪などが青紫色になる、胸や息が苦しくなる、急に気分が悪くなる、めまいがする

<聴力低下・難聴、耳鳴>高い音が聞こえにくい、耳鳴りがする

<うっ血乳頭、球後視神経炎、皮質盲>視力が低下する

<脳梗塞、一過性脳虚血発作>意識の低下、手足のしびれ

<溶血性尿毒症症候群>出血しやすい、血が止まりにくい、尿の出が悪くなる、皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする、皮膚に紫色の斑点ができる

<心筋梗塞、狭心症、うっ血性心不全、不整脈>動悸、息切れ、胸が痛い、苦しい

<溶血性貧血>皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする

<間質性肺炎>発熱、咳、胸や息が苦しくなる

<抗利尿ホルモン不適合分泌症候群>尿の出が悪くなる、痙攣、意識障害

<劇症肝炎、肝機能障害、黄疸>黄疸が出る

<消化管出血、消化性潰瘍、消化管穿孔>激しい腹痛、下血

<急性膵炎>上腹部の激痛

<高血糖、糖尿病の悪化>血糖値の上昇、尿糖

<横紋筋融解症>CPK上昇

【カベシタピン】

<脱水症状>からだかだるい、のどが渇く、深く大きい呼吸、手指のふるえ、尿量が減る、意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力の低下

<手足症候群 (Hand-foot syndrome)>手のひらや足の裏の感覚が鈍くなったり過敏になる、赤くはれ上がる、痛み、皮がむける、水ぶくれ、ただれ

<心障害>からだかだるい、全身のむくみ、冷や汗、めまい、横になるより座っている時に呼吸が楽になる、息苦しい、息切れ、胸がドキドキする、動く時の動悸、胸の痛み、狭心痛、胸がしめつけられる感じ、胸が押しつぶされるような感じ、胸を強く押さえつけた感じ、急激に胸を強く押さえつけられた感じ、気を失う

<肝障害、黄疸>からだかだるい、白目や皮膚が黄色くなる、かゆみ、尿が黄色い・褐色になる、食欲不振、吐き気、嘔吐

<腎障害>頭痛、顔のむくみ、眼がはれぼったい、尿量が減る

<骨髄抑制>からだかだるい、発熱、鼻血、歯ぐきの出血、息切れ、あおあざができる、出血が止まりにくい、出血しやすい

<口内炎>口の中が荒れて痛い

<間質性肺炎>から咳、息苦しい、発熱、頭痛

上記のほかにも副作用が現れることがあります。

他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。